

## 科 目 名

# エコプロダクト Ecoproducts

2年 前期 2単位 選択

上 野 賢 仁

## 概 要

「こういう社会になってほしい＝持続可能な社会」については、日本には昔ながらの知恵もあるし、現在もいいことをいっぱいやっている。そのような「頑張っている日本」が世界に発信されていることを知り、われわれ自身もそれらを学ぶ。

## 目 標

「今日本では何がホットなのか」、「日本はどこへ向かおうとしているのか」という全体像について、その概要を理解する。

## 授業計画

テ ー マ	内 容
1. 世界がもし100人の村だったら	ドネラ・メドゥズの「1000人の村の現状報告」
2. ぐるぐる回る循環型社会	ゼロ・ウェイストという発想
3. 日本の生ごみ事情	循環型社会の実現を目指して
4. 廃棄パソコンの行方	限りある資源だから、リユース、そしてリサイクル
5. 深化・拡大を続けるグリーン購入	環境配慮製品やサービスを推進する仕組み
6. 「エコ」から「CSR」へ	日本における CSR 経営の台頭
7. 暮らしのインフラに見るエコの取り組み	毎日使うものだから
8. 地域のつながりを取り戻す・形づくる	近代化の歪の象徴としての水俣病
9. ホテル鑑賞の夕べを開催するゴルフ場	自然環境の再生も地域ぐるみで
10. まちのシンボルは「りんご並木」	ISO14001の自己適合を宣言
11. 「ホンモノ」パワーに目覚めよう	食と環境を生活者の手に取り戻す
12. 「ネイチャーテック」とは	自然に学ぶ新技術
13. 21世紀型 NGO	ジャパン・フォー・サステナビリティの全貌
14. エコプロダクツ 2004	ホットな特別活動の紹介
15. 試験	

## 授業方法

講義：主に教科書による授業、時に OHP、ディスカッション、演習

## 学習到達度の評価

1. 授業中に教員より時に質問し、理解度を促す。学生からは授業中および終了後に質問を受け、授業を補足する。
2. 適宜、レポートを課して、授業の理解度および発展学習を促す。
3. 学生による授業評価および学生自身による自己評価の結果が出た時点で今後の授業の参考とする。

## 教 材

教科書：「がんばっている日本を世界はまだ知らない Vol.2」（技廣淳子、海像社）